



Cisco TelePresence System ソフトウェア機能 ガイド

Cisco TelePresence System Software Feature Guide

CTS Release 1.5 および 1.6
2010 年 6 月

**【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)をご確認ください。**

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップ
デートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合があ
りますことをご了承ください。
あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サ
イトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊
社担当者にご確認ください。

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコシステムズおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコシステムズおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコシステムズまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco TelePresence System ソフトウェア機能ガイド

© 2010 Cisco Systems, Inc.

All rights reserved.

Copyright © 2010–2011, シスコシステムズ合同会社.

All rights reserved.



CONTENTS

| | |
|------------------------------|--|
| はじめに | iii |
| 目次 | iii |
| 概要 | iii |
| マニュアルの構成 | iii |
| 関連資料 | iv |
| マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート | v |
| <hr/> | |
| CHAPTER 1 | Cisco TelePresence System ソフトウェアの機能 1-1 |
| 目次 | 1-1 |
| CTS 1.6 リリースの機能 | 1-1 |
| CTS 1.5 リリースの機能 | 1-3 |
| <hr/> | |
| CHAPTER 2 | Cisco TelePresence Manager ソフトウェアの機能 2-1 |
| 目次 | 2-1 |
| CTS Manager 1.6 リリースの機能 | 2-1 |
| CTS Manager 1.5 リリースの機能 | 2-4 |
| <hr/> | |
| CHAPTER 3 | Cisco TelePresence System 用の Cisco Unified Communications Manager ソフトウェアの機能 3-1 |
| 目次 | 3-1 |
| Cisco Unified CM 1.6 リリースの機能 | 3-1 |
| <hr/> | |
| CHAPTER 4 | Cisco TelePresence Multipoint Switch ソフトウェアの機能 4-1 |
| 目次 | 4-1 |
| CTMS 1.6 リリースの機能 | 4-2 |
| CTMS 1.5 リリースの機能 | 4-4 |
| <hr/> | |
| CHAPTER 5 | Cisco TelePresence Recording Server ソフトウェアの機能 5-1 |
| 目次 | 5-1 |
| CTRS 1.6 リリースの機能 | 5-1 |



はじめに

目次

この章には、次の項があります。

- 「概要」(P.iii)
- 「マニュアルの構成」(P.iii)
- 「関連資料」(P.iv)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」(P.v)

概要

このガイドでは、Cisco TelePresence System (CTS) ソフトウェアの機能、および Cisco.com に掲載されている機能サポート資料について説明します。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

- 第 1 章「Cisco TelePresence System ソフトウェアの機能」
- 第 2 章「Cisco TelePresence Manager ソフトウェアの機能」
- 第 3 章「Cisco TelePresence System 用の Cisco Unified Communications Manager ソフトウェアの機能」
- 第 4 章「Cisco TelePresence Multipoint Switch ソフトウェアの機能」
- 第 5 章「Cisco TelePresence Recording Server ソフトウェアの機能」

関連資料

| 関連項目 | マニュアル名 |
|---|--|
| CTS デバイスに関連する情報を含む、Cisco TelePresence System (CTS) のハードウェアおよびソフトウェア マニュアルの場所。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com [Products] > [TelePresence] > [Cisco TelePresence System] > [TelePresence System] |
| CTS ソフトウェア互換性マトリクス。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Software Compatibility Information for the Cisco TelePresence System』 |
| Cisco TelePresence 管理ソフトウェアを使用した設定、保守、およびモニタリングの各タスク。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Administration Software ホーム ページ |
| Cisco TelePresence 管理ソフトウェアのマニュアル、およびソフトウェア ダウンロード ページ。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco TelePresence Administration Software Download |
| Cisco TelePresence System (CTS) ソフトウェア リリースの新機能について、およびハードウェアとソフトウェアの警告を開いたり、閉じる方法についての説明。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Administration Software Release Notes ホーム ページ |
| Cisco TelePresence System と Cisco Unified CM のインストール。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| Cisco TelePresence System 設定のためのシスコ コマンドライン インターフェイス (CLI) について。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Administration Software Command References ホーム ページ |
| Cisco Unified CM の管理、CTS Cisco Unified IP Phone の問題など、Cisco TelePresence System のトラブルシューティング ガイド。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の 『Cisco TelePresence Administration Software Troubleshooting Guide』 |
| Cisco TelePresence System のシステム メッセージ情報。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco TelePresence System Message Guide』 |
| Cisco TelePresence Manager マニュアルのホームページ。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| Cisco TelePresence Multipoint Switch (CTMS) について。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| Cisco TelePresence Recording Server について。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Recording Server ホーム ページ |
| CTS Cisco Unified IP Phone を使用した Cisco TelePresence System (CTS) の管理方法。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco TelePresence System User Guide』 |
| CTS ソフトウェアおよびハードウェア マニュアルの詳細ガイド。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco TelePresence System Documentation Roadmap』 |
| Cisco Unified CM マニュアルの種類と場所。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager (CallManager) Documentation Roadmaps』 |
| Cisco Unified Communications Manager のサポート ページ。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Support』 |
| Cisco Unified IP Phones 7900 Series のマニュアル。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified IP Phones 7900 Series Maintain and Operate Guides』 |
| Cisco Validated Design Program。お客様の配備環境を高速化、信頼性向上、および予測可能なものにするよう設計、テスト、およびマニュアル化されたシステムおよびソリューション。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco TelePresence Network Systems 2.0 Design Guide』 |
| Cisco Unified IP Phone のファームウェアのダウンロード方法。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified IP Phone Release Notes for Firmware Release 8.5(3) (SCCP and SIP)』の「Installation Notes」の項 |

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。



CHAPTER 1

Cisco TelePresence System ソフトウェアの機能

目次

この章には、次の項があります。

- 「CTS 1.6 リリースの機能」 (P.1-1)
- 「CTS 1.5 リリースの機能」 (P.1-3)

CTS 1.6 リリースの機能

表 1-1 に、Cisco TelePresence System (CTS) エンドポイント用として CTS Release 1.6 でリリースされた機能を示します。

表 1-1 CTS Release 1.6 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|---|---|--|
| CTS 3200 および CTS 3210 のサポート | CTS Release 1.6.0 は、CTS 3200 および CTS 3210 Cisco TelePresence システムをサポートしています。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Removing the Projector and Adding a Presentation Display for CTS 3000 and CTS 3200 Systems』 • 『Cisco TelePresence System 3010 Assembly, Use & Care, and Field-Replaceable Unit Guide』 • 『Cisco TelePresence System 3210 Assembly, Use & Care, and Field-Replaceable Unit Guide』 |
| CTS 3010 および CTS 3210 での Cisco LCD-100-PRO-40N Presentation Display Manageability | CTS 3010 および CTS 3210 の Cisco LCD-100-PRO-40N 40 インチ補助ディスプレイ用の CTS Administration に、Manageability が追加されました。CTS 3010 または CTS 3210 で、外部プレゼンテーション用にプロジェクタではなくディスプレイが使用されている場合は、プレゼンテーションのデフォルトを選択できます。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco TelePresence System 3010 Assembly, Use & Care, and Field-Replaceable Unit Guide』の「First-Time Setup」の章 • 『Cisco TelePresence System 3210 Assembly, Use & Care, and Field-Replaceable Unit Guide』の「First-Time Setup」の章 |

表 1-1 CTS Release 1.6 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|----------------------|--|---|
| インバンドトラフィック分析用 IPSLA | インバンドシミュレート式トラフィック分析機能用の Protocol Service Level Agreement (IPSLA) です。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System Command-Line Interface Reference Guide』 |
| ログイン履歴 | セキュリティを高めるため、システムに最初にログインしたときに、最新のログイン履歴がレポートされます。このログイン履歴では、最近ログインに成功したユーザ、時刻、場所がレポートされます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System Command-Line Interface Reference Guide』 |
| パスワード管理：パスワード有効期限 | <p>システムを確実に保護するため、使用するパスワードを 60 日ごとに更新する必要があります。システムにログインすると、現在のパスワードの残り日数がログインバナーで警告されます。現在のパスワードが残り 7 日間になるとシステムから警告が表示され、それがパスワードの期限まで続きます。</p> <p>パスワードの期限 (最大有効日数) は、Cisco Unified CM の [Device] > [Phone] > [Product Specific Configuration Layout] > [Secure Shell Information] ページにある新しいフィールドで管理されます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System Command-Line Interface Reference Guide』 Secure Shell Information 管理インターフェイスを使用したパスワードのリセット。『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』を参照してください。 |

CTS 1.5 リリースの機能

表 1-2 に、Cisco TelePresence System (CTS) エンドポイント用として CTS Release 1.5 でリリースされた機能を示します。

表 1-2 CTS Release 1.5 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|-----------------------------------|--|---|
| CTS Release 1.5.12 | | |
| ドキュメント カメラの連続ズーム | CTS Release 1.5.12 以降のリリースでは、CTS デバイスでサポートされるドキュメント カメラのデフォルト設定は連続ズームです。CTS システムをリブートすると、連続ズームに設定されます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System User Guide』 『Cisco TelePresence System Command-Line Interface Reference Guide』 |
| CTS Release 1.5.11 | | |
| CTS 1100 のサポート | CTS Release 1.5.11 は CTS 1100 Cisco TelePresence システムをサポートしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System 1100 Assembly, First-Time Setup, and Field-Replaceable Unit Guide』 |
| CTS Release 1.5.10 | | |
| 通話接続ステータス ネットワーク バー | CTS ソフトウェアは通話接続品質をモニタし、メイン ディスプレイ画面に一連のネットワーク バーを表示して、通話品質を表示します。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System User Guide』 |
| CTS 1300 のサポート | CTS ソフトウェア リリース 1.5.10 は CTS 1300 Cisco TelePresence システムをサポートしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System 1300 Assembly, First-Time Setup, and Field-Replaceable Unit Guide』 |
| CTS Release 1.5.1 | | |
| Sanyo PLV-Z700 プロジェクタ | CTS Release 1.5.1 は Sanyo PLV-Z700 プロジェクタをサポートしています。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence Administration Guide』 |
| CTS Release 1.5.0 | | |
| 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) 設定パラメータの追加 | Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) for CTS は SNMP Version 2c および Version 3 をサポートしています。CTS に表示される SNMP フィールドに、設定した SNMP のバージョンが反映されます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 『Cisco TelePresence Administration Guide』 |

表 1-2 CTS Release 1.5 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|---|--|--|
| CTS Enhanced Phone User Interface (MIDlets) | CTS Cisco Unified IP Phone では MIDlets がサポートされています。この拡張によって、Cisco TelePresence 会議で環境オプションが可能になります。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 『Cisco Unified Communications MIDlets Features for the Cisco TelePresence Phone』 |
| サテライト機能 | Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) と Cisco TelePresence System (CTS) の両方の設定をサポートし、サテライト機能がサポートされます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 『Cisco TelePresence Administration Guide』 |



CHAPTER 2

Cisco TelePresence Manager ソフトウェアの機能

目次

- 「CTS Manager 1.6 リリースの機能」 (P.2-1)
- 「CTS Manager 1.5 リリースの機能」 (P.2-4)

CTS Manager 1.6 リリースの機能

表 2-1 に、CTS Manager Release 1.6 でリリースされた機能を示します。

表 2-1 CTS Manager Release 1.6 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|---------------------|---|--|
| Discovery Service | CTS Manager と Cisco Unified CM の関連付けの設定を表示および変更するには、CTS Manager System Configuration の設定で [Discovery Service] を選択してください。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| 拡張された電子メール管理 | 電子メール通知のサポートがグローバルに追加されました。管理者は電子メール通知をオンまたはオフにできます。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| HD Interoperability | <p>Cisco TelePresence Interoperability は任意間機能を提供し、標準ベースのビデオ会議テクノロジーで Cisco TelePresence 会議に参加できます。この機能によって、Cisco TelePresence に限らず事実上すべての標準解像度 (SD) および高解像度 (HD) ビデオ会議システム、およびその他のビジネス ビデオ アプリケーションとテクノロジーにまで、優れた環境を拡張できます。</p> <p>HD Interoperability では、サードパーティ製エンドポイントと高解像度 720p 相互運用が可能になります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ • 『Cisco TelePresence System 3000 Interoperability』 • 『Cisco TelePresence System 3200 Interoperability』 • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |

表 2-1 CTS Manager Release 1.6 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|---|--|--|
| LDAP サポートの拡張 | <p>Microsoft Exchange WebDAV および Exchange Web Service (EWS) 環境で、LDAP サーバ数が無制限にサポートされます。</p> <p>Microsoft Exchange 導入環境で複数の LDAP ドメイン/フォレストがサポートされます。CTS Manager は、導入環境ごとに最大 5 台の LDAP サーバとの関係をサポートしています。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| Microsoft Exchange サポートの拡張 | <p>Microsoft Exchange 2003/2007 は、Windows 2008 プラットフォームを使用した導入環境をサポートします。</p> <p>Form Based Authentication (FBA) を使用した Microsoft Exchange 2007 Web Service がサポートされます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| マルチ クラスタ Cisco Unified CM | <p>Cisco TelePresence Manager を使用する場合は、初回の設定プロセスで管理者が複数の Cisco Unified CM クラスタを追加できます。その後、管理者は最大 5 つの Cisco Unified CM ごとに、ステータスを追加、変更、および表示できます。使用するダイヤルプランによっては、Cisco Unified CM で CTS デバイスのダイヤルプラン コンフィギュレーションの設定が必要になることがあります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| 事前認定の補助 | <p>任意で、Pre-Qualifier ツールを使用して初回設定を行えます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| Microsoft Exchange 2007 Exchange Web Service (EWS) 用の NTLMv2 認証ポリシー | <p>NTLMv2 は使用可能な最新の Windows 認証プロトコルで、非常にセキュアです。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |

表 2-1 CTS Manager Release 1.6 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|--|---|---|
| Common Intermediate Format (CIF) 用の標準解像度 (SD) Interop サポート 720p をサポートする Cisco Unified Videoconferencing (CUVC) 7.0 用の高解像度 (HD) Interop サポート | <p>CIF は、走査線 288 本、1 本あたり 352 ピクセルの 30fps (フレーム/秒) ビデオが規定されたビデオ会議フォーマットです。</p> <p>HD の解像度は SD よりも大幅に高くなっています。HD のフレームごとのピクセル数は 100 ~ 200 万あり、SD の約 5 倍です。</p> <p>720p のフレームは約 100 万ピクセルで構成されます。それに対して、1080p のフレームは約 200 万ピクセルで構成されます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ • 『<i>Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System</i>』 • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| 仮の会議室予約 | <p>CTS Manager は「仮の」会議室予約を処理します。会議への招待は会議室に表示されますが、まだ承認されていません。CTS Manager は仮予約を承認済みの予約として扱います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |

CTS Manager 1.5 リリースの機能

表 2-1 に、CTS Manager Release 1.5 でリリースされた機能を示します。

表 2-2 CTS Manager Release 1.5 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|---|--|--|
| 会議室表示管理の拡張 | 会議室サポート ツールが CTS Manager 管理インターフェイスに追加されました。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| ライブ デスクのサポート | ライブ デスク番号を、グローバルまたは CTS ごとに設定できます。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| MCS-7845-H2-CTS2 および MCS-7845-I2-CTS2 のサポート | Cisco TelePresence Media Convergence Server スイッチです。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| ワンボタン機能 | CTS Cisco Unified IP Phone の専用ソフトキーに触れると、会社間 Cisco TelePresence 会議がエンタープライズ モードとサービス プロバイダー モードの両方で開始されます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System User Guide』 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| Simple Object Access Protocol (SOAP) のサポート | CTS/CTMS/CTS Manager 間での LSC を使用したセキュアな SOAP 通信 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) 設定パラメータの拡張 | SNMP 設定パラメータで SNMP v 2c がサポートされます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| Syslog 統合 | CiscoLog API を使用した Syslog 統合が拡張されました。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |



CHAPTER 3

Cisco TelePresence System 用の Cisco Unified Communications Manager ソフトウェアの機能

目次

この章では、Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) のソフトウェア機能について説明します。

- 「Cisco Unified CM 1.6 リリースの機能」(P.3-1)

Cisco Unified CM 1.6 リリースの機能

表 3-1 に、Cisco Unified CM Release 1.6 でリリースされた機能を示します。

表 3-1 Cisco Unified CM Release 1.6 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|-----------------------|---|--|
| Advertise G.722 Codec | Cisco Telepresence エンドポイントが Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified CM) に、G.722 オーディオコーデックをアドバタイズするかどうかを示します。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| 代替ディレクトリ | Cisco Unified CM Release 7x 以降では、ディレクトリ検索用に代替 Cisco Unified CM を入力できます。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| 音声エコー キャンセレーション | [Cisco Unified CM Administration Phone Configuration] ウィンドウの [Product Specific Configuration Layout] セクションにある [Enable Audio Echo Cancellation (AEC)] チェックボックスを選択すると、エコー キャンセレーションを有効または無効にできます。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |

表 3-1 Cisco Unified CM Release 1.6 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|-----------------------------|---|--|
| CTS 自動応答 | この機能では、CTS エンドポイントが Cisco Unified CM のディレクトリ番号 (DN) を上書きできるため、スピーカーフォンで電話機が応答するよう設定する必要がありません。使用するデバイスの [Product Specific Configuration Layout] セクションにある [CTS Auto Answer] フィールドを参照してください。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| E1/T1 サポート : Extended Reach | Extended Reach は、帯域幅に制限があったり、信頼性が低い場所のユーザをサポートします。インターネット帯域幅は専用のものではないため、使用可能な帯域幅が減少する時間帯には、問題が発生したり、場合によっては通話が切断されることがあります。Extended Reach は通話品質に直接影響を与えます。通話が帯域幅の保証された 720p Lite になっている場合は、Extended Reach であると考えられます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ 『Cisco TelePresence Multipoint Switch Command References』 |
| HD Interoperability | Cisco TelePresence Interoperability は任意間機能を提供し、標準ベースのビデオ会議テクノロジーで Cisco TelePresence 会議に参加できます。この機能によって、Cisco TelePresence に限らず事実上すべての標準解像度 (SD) および高解像度 (HD) ビデオ会議システム、およびその他のビジネス ビデオ アプリケーションとテクノロジーにまで、優れた環境を拡張できます。 HD Interoperability では、サードパーティ製エンドポイントと高解像度 720p 相互運用が可能になります。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ 『Cisco TelePresence System 3000 Interoperability』 『Cisco TelePresence System 3200 Interoperability』 Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| パスワード管理 : パスワード有効期限 | システムを確実に保護するため、使用するパスワードを 60 日ごとに更新する必要があります。システムにログインすると、現在のパスワードの残り日数がログイン バナーで警告されます。現在のパスワードが残り 7 日間になるとシステムから警告が表示され、それがパスワードの期限まで続きます。 パスワードの期限 (最大有効日数) は、Cisco Unified CM の [Device] > [Phone] > [Product Specific Configuration Layout] > [Secure Shell Information] ページにある新しいフィールドで管理されます。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco TelePresence System Command-Line Interface Reference Guide』 Secure Shell Information 管理インターフェイスを使用したパスワードのリセット。『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』を参照してください。 |

表 3-1 Cisco Unified CM Release 1.6 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|-----------------------------------|---|--|
| マルチ クラスタ Cisco Unified CM | Cisco TelePresence Manager を使用する場合は、初回の設定プロセスで管理者が複数の Cisco Unified CM クラスタを追加できます。その後、管理者は最大 5 つの Cisco Unified CM ごとに、ステータスを追加、変更、および表示できます。使用するダイヤル プランによっては、Cisco Unified CM で CTS デバイスのダイヤル プラン コンフィギュレーション設定の設定が必要になることがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ |
| NTP サーバ設定 | Network Time Protocol (NTP) をサポートします。NTP は、NTP を使用する外部のネットワーク タイム サーバと Cisco IP テレフォニー サーバのクロックを同期するために使用されます。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| One Phone Per Office | Cisco Unified CM の One Phone Per Office 機能は、1 つのシステムで CTS と Cisco Unified IP Phone の機能を提供します。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| Presentation Output Device | Cisco Unified CM では、CTS 3000 および CTS 3200 用の [Product Specific Configuration Layout] ウィンドウにある [Presentation Output Device] フィールドに、ドロップダウンメニューの新しい選択肢として [None] があります。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| Quality Per Display : 720p (Lite) | E1/T1 Support - Extended Reach 機能パッケージの一部として、Cisco Unified CM の [Quality per Display] フィールドは [High Detail, Limited Motion: 720p (Lite)] に設定できます。そうすることで、CTS エンドポイントが VPN 接続上で T1 (1.544 Mbps) 接続で動作するようになり、「1 フレーム/秒」(1FPS) 機能が有効になります。 [Product Specific Configuration Layout] ウィンドウの [Quality (per Display)] フィールドを参照してください。 | <ul style="list-style-type: none"> 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |



CHAPTER 4

Cisco TelePresence Multipoint Switch ソフトウェアの機能

目次

この章では、次のソフトウェアの機能について説明します。

- 「CTMS 1.6 リリースの機能」 (P.4-2)
- 「CTMS 1.5 リリースの機能」 (P.4-4)

CTMS 1.6 リリースの機能

表 4-1 に、CTMS Release 1.6 でリリースされた機能を示します。

表 4-1 CTMS Release 1.6 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|-------------------------------|--|--|
| Extended Reach、720p Lite | Extended Reach を使用すると、T1/E1 のエンドポイントが会議に参加している場合に、Conference Manager の会議品質を 720p Lite までダウングレードできます。すべての 720p Lite エンドポイントは会議に参加し続けられますが、1.6 よりも前のエンドポイントはドロップされます。Extended Reach を無効にすると、Conference Manager は接続してくる T1/E1 エンドポイントを拒否します。1.6 よりも前のエンドポイントは、会議に参加し続けられます。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 • 『Cisco TelePresence Multipoint Switch Command References』 |
| Gradual Decoder Refresh (GDR) | エンコードされたビットストリームの開始ポイントを提供したり、更新します。新しい発信元に切り替えるための、初期化フレーム (IDR または GDR) がエンドポイントに送信されます。IDR フレームの画質は通常の P フレームよりも一般的に低いため、GDR は多数のフレームで画像を段階的に更新する手段となり、スムーズでピークを抑えたビットストリームが得られます。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| HD Interoperability | Cisco TelePresence は、Cisco TelePresence システムと、Cisco Unified Videoconferencing 5230 MCU を使用する他のビデオ会議/ビデオテレフォニー エンドポイントとの間での、CUVC Release 7.0 ソフトウェア (CUVC 7.0) を使用した高品位相互運用性をサポートしています。 HD Interoperability では、サードパーティ製エンドポイントと高解像度 720p 相互運用が可能になります。 | <ul style="list-style-type: none"> • 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 • Cisco.com の Cisco TelePresence Manager ホーム ページ • 『Cisco TelePresence System 3000 Interoperability』 • 『Cisco TelePresence System 3200 Interoperability』 • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |

表 4-1 CTMS Release 1.6 の機能 (続き)

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|-----------------------------|---|---|
| マルチポイント LTRP | マルチポイント Long Term Reference Pictures (LTRP) がサポートされます。CTS エンドポイントは、受信した、または受信が予想される Real Time Protocol (RTP) ビデオ パケットに関する、確認応答 (ACK) または否定的確認応答 (NACK) を定期的に返送し、それに基準フレームまたは LTRP のマークを付けます。ビデオ パケットの損失が確認された場合は、シスコが特許を持つ方法によって情報を小さな修復フレームにエンコードし、それをすべての受信者に最後に正常に送信された基準フレームに基づいて伝送します。その結果、ネットワーク損失またはジッタの発生後に、大きな Intelligent Disaster Recovery (IDR) フレームによってネットワークに負荷をかけることなく、高速で効率的な復旧が可能です。LTRP は HD Interoperability と連動します。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| Professional Event Controls | CTMS 管理 CLI によって Director Controls をサポートします。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ • 『Cisco TelePresence Multipoint Switch Command References』 |
| Standard Event Controls | VIP モード、Auto Lecture モード、および Boardroom モードをサポートしています。 | <ul style="list-style-type: none"> • Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ • 『Cisco TelePresence Multipoint Switch Command References』 |

CTMS 1.5 リリースの機能

表 4-1 に、CTMS Release 1.5 でリリースされた機能を示します。

表 4-2 CTMS Release 1.5 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|---|--|--|
| Cisco TelePresence Manager Intercompany Communication | CTMS および CTS Manager が会社間 Cisco TelePresence 会議の確立に使用するダイヤリング システムを定義する、CTMS 管理インターフェイスの追加 CTS Manager 設定フィールドをサポートします。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| CTMS のセキュリティ機能 | <p>CTMS は次のセキュリティ機能をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> マルチポイント暗号化 (MPE)。 セキュア SIP シグナリングが利用できない場合のメディア暗号化。 CTMS と CTS Manager との間のセキュア Web サービス通信。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ |
| HTTP Proxy for CTMS | CTMS は着信 HTTP プロキシをサポートしています。外部 URL は、会社間通信環境において外部のサードパーティ Web サービス クライアント用の CTMS Web サービスを提供します。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |
| NTP サーバ設定 | Network Time Protocol (NTP) をサポートします。NTP は、NTP を使用する外部のネットワーク タイム サーバと Cisco IP テレフォニー サーバのクロックを同期するために使用されます。 | <ul style="list-style-type: none"> Cisco.com の Cisco TelePresence Multipoint Switch ホーム ページ 『Cisco Unified Communications Manager Configuration Guide for the Cisco TelePresence System』 |



CHAPTER 5

Cisco TelePresence Recording Server ソフトウェアの機能

目次

この章では、次のソフトウェアの機能について説明します。

- 「CTRS 1.6 リリースの機能」(P.5-1)

CTRS 1.6 リリースの機能

表 5-1 に、CTRS Release 1.6 でリリースされた機能を示します。

表 5-1 CTRS Release 1.6 の機能

| 機能 | 説明 | 詳細情報 |
|--|---|---|
| Cisco TelePresence Recording Server (CTRS) | この機能は CTS Release 1.6 で導入されました。Cisco TelePresence 会議の録音を記録、共有、および保存できます。Cisco TelePresence System (CTS) は、CTS Cisco Unified IP Phone インターフェイスを使用して録音を制御します。 | <ul style="list-style-type: none">• Cisco.com の Cisco TelePresence Recording Server ホームページ• 『Cisco TelePresence System User Guide』 |



INDEX

A

Advertise G.722 Codec [3-1](#)

C

Cisco LCD-100-PRO-40N 40 インチ プレゼンテーション
ディスプレイ [1-1](#)

Cisco TelePresence Manager Intercompany
Communication [4-4](#)

Cisco TelePresence Media Convergence Server スイッ
チ [2-4](#)

Cisco TelePresence Recording Server (CTRS) のサポー
ト [5-1](#)

Cisco Unified Videoconferencing (CUVC) 7.0 の 720p サ
ポート [2-3](#)

CTMS のセキュリティ機能 [4-4](#)

CTS 1100 のサポート [1-3](#)

CTS 1300 のサポート [1-3](#)

CTS 3200 および CTS 3210 のサポート [1-1](#)

CTS Enhanced Phone User Interface (MIDlets) [1-4](#)

CTS Release 1.5.0 の機能 [1-3](#)

CTS Release 1.5.10 の機能 [1-3](#)

CTS Release 1.5.11 の機能 [1-3](#)

CTS Release 1.5.12 の機能 [1-3](#)

CTS Release 1.5.1 の機能 [1-3](#)

CTS Release 1.6 の機能 [1-1](#)

CTS 自動応答 [3-2](#)

D

Discovery Service [2-1](#)

E

E1/T1 サポート、Extended Reach [3-2](#)

Event Controls、Professional [4-3](#)

Event Controls、Standard [4-3](#)

Extended Reach、720p Lite [4-2](#)

Extended Reach、Cisco Unified CM [3-2](#)

G

Gradual Decoder Refresh (GDR) [4-2](#)

H

HD Interoperability、Cisco TelePresence Manager [2-1](#)

HD Interoperability、Cisco TelePresence Multipoint
Switch [4-2](#)

HD Interoperability、Cisco Unified CM [3-2](#)

HTTP Proxy for CTMS [4-4](#)

L

LDAP サポートの拡張 [2-2](#)

M

MicroSoft Exchange サポートの拡張 [2-2](#)

N

NTLMv2 認証ポリシー [2-2](#)

NTP サーバ設定 [4-4](#)

NTP サーバ設定、Cisco Unified CM [3-3](#)

O

One Phone Per Office [3-3](#)

P

Presentation Output Device [3-3](#)

Professional Event Controls [4-3](#)

Q

Quality Per Display : 720p (Lite)、Extended Reach [3-3](#)

S

Sanyo PLV-Z700 プロジェクタ [1-3](#)

Simple Object Access Protocol (SOAP) のサポート [2-4](#)

SNMP 設定パラメータ [1-3](#)

Standard Event Controls [4-3](#)

Syslog 統合 [2-4](#)

い

インバンド トラフィック分析用 IPSLA [1-2](#)

お

音声エコー キャンセレーション [3-1](#)

か

会議室表示管理の拡張 [2-4](#)

仮の会議室予約 [2-3](#)

簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) 設定パラメータの拡張 [2-4](#)

こ

高解像度 (HD) Interop サポート [2-3](#)

さ

サテライト機能 [1-4](#)

し

事前認定の補助 [2-2](#)

た

代替ディレクトリ [3-1](#)

つ

通話接続ステータス ネットワーク バー [1-3](#)

と

ドキュメント カメラの連続ズーム [1-3](#)

は

パスワード管理、パスワードの期限の設定 [3-2](#)

パスワード管理、パスワード有効期限 [1-2](#)

ひ

標準解像度 (SD) Interop サポート [2-3](#)

ま

マルチ クラスタ Cisco Unified CM、Cisco Unified CM [3-3](#)

マルチ クラスタ Cisco Unified CM、CTS Manager [2-2](#)

マルチポイント LTRP **4-3**

ら

ライブ デスクのサポート **2-4**

ろ

ログイン履歴 **1-2**

わ

ワンボタン機能 **2-4**

